第1学年 英語 "Morning Skill Up Unit"

生徒個人パソコンを活用した、個に応じた英語学習指導

1 単元名

"Morning Skill Up Unit" (MSU)

2 活用場面

英語 MSU (週3日20分間)

夏季冬季休業中の家庭課題

3 活用のねらい

- ○必修英語授業とは別に、週3回朝の20 分間で各自のPCから英語学習サイト に接続し、サイトの指示に従い、単語や 文章の音読、語順問題、読解問題に取り 組む。生徒それぞれの学習状況や成績 は、全てサーバーに蓄積されていく。
- ○1学期の MSU 学習の継続を図るため、 夏季休業中の家庭課題として、各家庭から学習サイトへ接続して、学校での学習 を継続出来るようにした。

4 活用のポイント

(1) 各自のペースでの学習



(2) 必要な補充課題の提供



5 成果と課題



生徒全員が個人PCとヘッドセットを使用した英語学習

- ○学習サイトは、レベル別カリキュラム(教科書とは別)となっており、さらに生徒それぞれのPCから各自の ID でアクセスしているため、各自のペースで学習を進めることが出来るようになっている。
- ○英語教員と少人数支援員、場合によっては ALT が教室におり、 問題に対する生徒の質問にきめ細かく対応出来るようになって いる。
- ○全員がヘッドセットを使用しているため、まわりに気を遣うことなく各自で発音練習をすることが出来る。
- ○学習を進める上で辞書が必要な場合は、入学時に一括購入した 英和辞典(高校生レベルまで対応)を積極的に活用するように指 導して、個別に学習が出来るように指導している。
- ○学習過程はスモールステップになっており、無理なく学習が進められるようになっている。解答にたどり着かない場合は、ヒントの音声を必要なだけ繰り返し聴くことが出来、また答えを導くためのヒントも画面に提示されるため、英語に苦手意識を持って学習に時間がかかる生徒も、現在の自分に合った学習に取り組むことが出来る。
- ○英語を得意としている生徒は、他の進度に関係なく、発展的内容の課題に進めるようになっている。英語教員による学習状況確認の際は、全員が同じ到達点を目指すことを求めず、ある程度の許容範囲を設けて対応している。

○一人一人が自分のペースで自分の必要とする練習を行うことで、全員に reading の改善が見られた。また、取り組み途中でつまずきがある生徒には、時間を確保し個別指導出来た。今後は、PCを活用した個別学習が出来る場面をさらに設定すべく検討し、提供したい。